

# 活動レポート

## 事業委員会

### 事業委員会主催 技術研修会（日帰りコース）報告

#### 1. はじめに

平成 21 年度の事業委員会主催の技術研修会(日帰りコース)を以下の要領で開催しました。

技術研修会の主な見学内容について報告します。

○日時：平成 21 年 7 月 29 日(水) 10:00~19:00

○見学先

- ・道民の森（神居尻地区）施設見学
- ・当別ダム CSG 施工現場見学

○参加人数：60 人

○懇親会：サッポロビール園

#### 2. 見学内容

##### (1) 道民の森施設説明



現場見学後に、神居尻地区の研修室にて(財)北海道森林整備公社道民の森管理事務所の小沢指導課長より道民の森についての説明をしていただきました。

道民の森は、昭和 60 年の「国際森林年」を契機に、「道民の森林ふれあいの場」の創出を目的に、道有林 11,882ha（当別町10,224ha、月形町1,658ha）を活用して北海道が整備を進めた森林総合利用施設です。

利用施設は、学習センターや宿泊施設がある「神居尻地区」、パークゴルフ場等がある「青山ダム地

区」、国際交流の森、果実の森等がある「牧場南地区」、オートキャンプ場等がある「一番川地区」、キャンプ場や林業体験の森等がある「月形地区」、植樹広場等がある「青山中央地区」の 6 地区に集約されています。

神居尻地区の学習センターでは、当別町や札幌市、江別市等の小中学校の宿泊学習に利用されています。



##### (2) 道民の森（神居尻地区）公園内見学

道民の森施設見学は、昼食後の休憩時間を利用し小沢指導課長、今回参加された佐藤さん（道民の森でボランティア活動をされています）に周辺施設や散策路沿いにある樹木等についてガイドをしていただきながら 45 分程度の散策を楽しみました。



### (3) 当別ダム概要説明 CSG 施工現場見学



当別ダム CSG 施工現場見学では、現場事務所内の会議室にて札幌土木現業所当別ダム建設事務所の中瀬係長より当別ダムの概要説明をしていただきました。

当別ダムは、昭和 45 年より予備調査を開始し、55 年より実施計画調査を行い平成 4 年 4 月に建設事業採択されました。ダムは、当別町字青山十萬坪地先に洪水調節（計画高水流量 1,220 m<sup>3</sup>/s の内 760 m<sup>3</sup>/s 調節）、流水の正常な機能の維持、かんがい用水（13.386 m<sup>3</sup>/s）及び水道水（0.990 m<sup>3</sup>/s）の供給を目的とした多目的ダムです。

### (4) 当別ダム CSG 施工現場見学



当別ダムは、ダムサイトに約 20 m の厚さで堆積している河床砂礫に水とセメントを加えて混合する「CSG 工法」を台形形状の「台形ダム」に適用する「台形 CSG ダム」という新しい形式のダムです。

ダム高さは 52.0 m ですが、約 1/3 は地盤の中に埋り、地表から見えるダムの高さは約 40 m となります。

これまでの重力式ダムと比べ、当別ダムの堤体材料にCSGを用いることにより以下のメリットがあります。

- ・基礎掘削により発生する土砂を、そのまま堤体材料に利用可能
- ・骨材製造設備や濁水処理設備などの大規模な仮設備が不要
- ・汎用機械による施工が可能で、施工の簡略化による急速施工が可能

当別ダムは、CSG 工法によりコスト縮減を図り、平成 24 年度の完成に向け施工中です。



### 3. おわりに

見学会当日は、天候に恵まれ最適な見学会日和となり、見学後の懇親会でのビールやジンギスカンは格別でした。

今回も盛況のうちに見学会を終える事が出来ました。ご参加の皆様、並びに関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



(文責：事業委員会 見学会担当 吉田 透)